

**平成25年度「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」(地域会議)
1対1対談(いなべ市) 会議録**

1. **開催日時** : 平成25年11月5日(火)14時30分~15時30分
2. **開催場所** : いなべ市 新町農業研修センター
(いなべ市北勢町新町171)
3. **対談市長名** : いなべ市(いなべ市長 日沖 靖)
4. **対談項目** :
 - 1 「元気づくりシステム促進事業」の取組について

5. 会議録

(1) 開会あいさつ

知 事

今日は1対1対談ということで、市長もお時間をいただきありがとうございます。

また、元気クラブの皆さんも本当にありがとうございます。

この1対1対談、来年度の予算に向けて市長と私が議論をするのが基本的な対談形式ではありますが、各市長さんや町長さんの趣向をこらしていただいて、要は県に対してメッセージを来年度はこういうのを頑張れ、うちの地域はこういうのを一所懸命やっているのだから県としてもしっかり取り上げて頑張るというメッセージをいただく場でありまして、今回で日沖市長とは3回目になりますが、1年目は特に土砂災害の話进行现场に行き見せていただきました。2年目は、そば打ち、障がい者雇用、観光、このあたりについて一緒にそば打ちをやらせていただいて、日沖市長の足元にも及ばない下手なそば打ちでしたが、自分が作ると愛情があって家でいただきましたが、おいしかったです。

今回は、こういう元気づくり、体力向上、健康づくりだと思っています。実際に三重県もこの平成33年に国体、オリンピックの2年前の2018年にインターハイを控えていますので、県民全体を挙げた体力の向上が大変重要になっていますし、また、今回、来年の4月から消費税が上がって、それから、社会保障がこれから制度がいろいろ変わっていきます。そういう中でやはり社会保障費がかなり伸びていかないようにするためには、それぞれに健康、予防的に健康づくりをしていただくということが大事だと思っています。そういうようなメッセージを込めて、今回、元気づくり、しっかりやっというじゃないかと。併せていなべ市の合併10周年も本当におめでとうございますということと、先般、5月に三重県フェアで埼玉県越谷市へ皆さんも行っていただいて会場中をオレンジ色にしていただいたと聞いておりますので、そんな意味で今日は来年度に向けての体力向上、健康づくりの重要性につい

て、皆さんと体操を一緒にやらせていただきながら体感したいと思っておりますので、なにとぞよろしくお願いいたします。

本日はどうもありがとうございます。

いなべ市長

鈴木知事、本当にありがとうございます。遠くまでお越しをいただきました。そして、初年度、土石流を見ていただきましたが、この青川も相当たまっておりますし、その廃土をやっていただいています。堰堤も造っていただいていますので、本当にありがとうございます。鈴木知事のご配慮のお陰と感謝を申し上げたいと思います。

そして、目の前の皆さんがいなべの宝物です。だから、元気リーダーさん、こういう健康啓発しましょう、健康啓発は大事だと国も言っていますので、皆さん分かってみえますが、それをインストラクター、職員が直接市民さんとやっていますと、1人のインストラクターが20人をやろうとしますと、何万人とやっていたらこうとすると、何千人という莫大なインストラクターが必要になります。ですけど、ここの地元の皆さんは、地元の皆さんの元気リーダーさんが中心となって、地元の皆さんが寄って地元の公民館で元気体操をやっていただく。それは健康啓発にとどまらず、防災やいろいろなところへ波及しております。ですから、本当にいなべの宝物が元気リーダーの皆さんでございます。ですから、その方々と一緒に体操をいただいて、そして、スカッとしたところで、また皆さんのお話も賜っていただけるとありがたいと思いますので、今日はよろしくお願いいたします。

(「新町元気クラブ」の皆様と一緒に「元気づくり体操」の体験を行いました。)

(2) 閉会あいさつ

知 事

今日は皆さん、ありがとうございました。日沖市長もありがとうございました。

皆さんと一緒に運動をさせてもらって、本当に気持ちよくなりましたし、また、運動で個々が元気になるというだけではなく、つながり合って仲間になって、それ全体で元気になっているように感じさせてもらいましたので、また、来年度からも三重県においても、こういう皆さんの取組が広がっていくようにしっかり頑張っていきますので、ぜひ先進的モデルとして皆さん、これからも突っ走っていただきますようによろしく申し上げます。

本日はどうもありがとうございました。